

評価視点	評価項目	評価基準	施工実績等評価タイプ																
			配点																
			① 一般土木等		② 舗装		③ 地すべり コンクリート橋梁補修(下部)		④ PC橋梁上部新設		⑤ 鋼橋上部新設		⑥ トンネル 海洋土木 鋼橋上部補修		⑦ 電気通信		⑧ その他特殊工事 ・堰(鋼構造物)等		⑨ 水産振興課 発注分
【企業実績重視型】																			
施工計画	施工計画に関する技術的所見(選択項目)	1課題毎に最大5つまでの提案を求め、1提案毎に0点が1.0点若しくは2.0点で評価する。																	
企業の 技術力	企業の施工実績	過去10年間に履行した同種工事(〇〇工事)の施工実績の有無 ※評価期間：H27.4.1～技術資料等提出期限の日 〇〇工事は請負代金額2千5百万円以上の△△工事に限る。 過去4年間の工事実績評定点の平均値 ※評価期間：R3.4.1～R7.3.31 発注する△△工事での最終設計金額5百万円以上の農林水産部発注の工事実績に限る。 土木一式工事は、請負代金額3千5百万円以上の工事実績に限る。 橋梁上部新設工事は土木建築部の工事実績も対象とする。 令和6年度の優良工事表彰履歴 ※発注する△△工事での受賞のみ評価対象とする。	国又は大分県発注工事の実績あり 国又は大分県発注工事以外の公共工事の実績あり 上記以外	1.0 0.5 0.0	1.5 0.8 0.0	1.0 0.5 0.0	1.0 0.5 0.0	1.0 0.5 0.0	2.0 1.0 0.0	2.0 1.0 0.0	1.0 0.5 0.0	1.2 0.6 0.0	1.2 0.6 0.0	1.0 0.5 0.0	1.2 0.6 0.0	1.2 0.6 0.0	1.0 0.5 0.0		
	ワーキング・ライフ・バランス関連の認定・表彰等	国の認定又は県の表彰の実績あり 国の認定又は県の表彰の基準となる計画等の届出等あり 上記以外	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	
	指名停止措置の有無	指名停止措置なし ※指名停止等措置要領(昭和60年3月8日大分県告示第267号)に基づく指名停止 【選択項目】過去2年間の農林水産部契約後V E提案採用の有無 ※発注する△△工事に限る。	0.0 0.0 0.0	0.0 0.0 0.0	0.0 0.0 0.0	0.0 0.0 0.0	0.0 0.0 0.0	0.0 0.0 0.0	0.0 0.0 0.0	0.0 0.0 0.0	0.0 0.0 0.0	0.0 0.0 0.0	0.0 0.0 0.0	0.0 0.0 0.0	0.0 0.0 0.0	0.0 0.0 0.0	0.0 0.0 0.0	0.0 0.0 0.0	0.0 0.0 0.0
	加算点小計		3.2	4.7	3.2	3.2	3.2	4.2	4.2	3.2	3.4	3.4	3.2						
	配置予定技術者の能力	過去10年間に履行した同種工事(〇〇工事)の施工経験の有無(評価対象となる技術者等の区分) ①主任(監理、特例監理)技術者又は現場代理人として従事 ②監理技術者補佐として従事 ※評価期間：H27.4.1～技術資料等提出期限の日 〇〇工事は請負代金額2千5百万円以上の△△工事に限る。 主任(監理)技術者の保有する資格 過去4年間の工事実績評定点の最高点(評価対象となる技術者等の区分) ①主任(監理、特例監理)技術者又は現場代理人として従事 ②監理技術者補佐として従事 ※評価期間：R3.4.1～R7.3.31 発注する△△工事での請負代金額2千5百万円以上の農林水産部発注の工事実績に限る。 令和5年度・令和6年度の優良工事担当履歴 ※発注する△△工事での受賞のみ評価対象とする。 ※主任(監理、特例監理)技術者として従事した工事に限る。 CPD(継続教育)の取組状況 専門資格の保有 ※地すべり防止工事士、1級(2級)舗装施工管理技術者、コンクリート診断士、PC技士、のり面施工管理技術者 技能者(建設マスター・登録熟練技能者)の活用	国又は大分県発注工事の実績あり 国又は大分県発注工事以外の公共工事の実績あり 上記以外	① 0.8 ② 0.4 0.0 0.0	① 0.8 ② 0.4 0.0 0.0	① 0.6 ② 0.3 0.0 0.0	① 0.6 ② 0.3 0.0 0.0	① 1.2 ② 0.6 0.0 0.0	① 1.7 ② 0.9 0.0 0.0	① 1.9 ② 1.0 0.0 0.0	① 1.4 ② 0.7 0.0 0.0	① 1.1 ② 0.6 0.0 0.0	① 1.7 ② 0.9 0.0 0.0	① 1.9 ② 1.0 0.0 0.0	① 1.7 ② 0.9 0.0 0.0	① 1.9 ② 1.0 0.0 0.0			
	主任(監理)技術者の保有する資格	1級土木施工管理技士の資格保有 2級土木施工管理技士の資格保有 1級(電気通信)施工管理技士の資格保有 2級(電気通信)施工管理技士の資格保有 上記以外	0.6 0.3 - - 0.0	0.6 0.3 - - 0.0	0.6 0.3 - - 0.0	0.6 0.3 - - 0.0	0.6 0.3 - - 0.0	0.6 0.3 - - 0.0	0.6 0.3 - - 0.0	0.6 0.3 - - 0.0	0.6 0.3 - - 0.0	0.6 0.3 - - 0.0	0.6 0.3 - - 0.0	0.6 0.3 - - 0.0	0.6 0.3 - - 0.0	0.6 0.3 - - 0.0	0.6 0.3 - - 0.0	0.6 0.3 - - 0.0	
	過去4年間の工事実績評定点の最高点(評価対象となる技術者等の区分)	85点以上の評価あり 80点以上85点未満の評価あり 75点以上80点未満の評価あり 上記以外(成績なし)	① 1.2 ② 0.6 1.0 0.5 0.6 0.3 0.0 0.0	① 1.2 ② 0.6 1.0 0.5 0.6 0.3 0.0 0.0	① 1.2 ② 0.6 1.0 0.5 0.6 0.3 0.0 0.0	① 1.2 ② 0.6 1.0 0.5 0.6 0.3 0.0 0.0	① 1.2 ② 0.6 1.0 0.5 0.6 0.3 0.0 0.0	① 1.2 ② 0.6 1.0 0.5 0.6 0.3 0.0 0.0	① 1.2 ② 0.6 1.0 0.5 0.6 0.3 0.0 0.0	① 1.2 ② 0.6 1.0 0.5 0.6 0.3 0.0 0.0	① 1.2 ② 0.6 1.0 0.5 0.6 0.3 0.0 0.0	① 1.2 ② 0.6 1.0 0.5 0.6 0.3 0.0 0.0	① 1.2 ② 0.6 1.0 0.5 0.6 0.3 0.0 0.0	① 1.2 ② 0.6 1.0 0.5 0.6 0.3 0.0 0.0	① 1.2 ② 0.6 1.0 0.5 0.6 0.3 0.0 0.0	① 1.2 ② 0.6 1.0 0.5 0.6 0.3 0.0 0.0	① 1.2 ② 0.6 1.0 0.5 0.6 0.3 0.0 0.0	① 1.2 ② 0.6 1.0 0.5 0.6 0.3 0.0 0.0	
	令和5年度・令和6年度の優良工事担当履歴	大分県優良建設業者 農林水産部長表彰の受賞あり 大分県優良建設業者 工事技術管理室長表彰又は局長表彰の受賞あり 上記以外	0.3 0.2 0.0	0.3 0.2 0.0	0.3 0.2 0.0	0.3 0.2 0.0	0.3 0.2 0.0	0.3 0.2 0.0	0.3 0.2 0.0	0.3 0.2 0.0	0.3 0.2 0.0	0.3 0.2 0.0	0.3 0.2 0.0	0.3 0.2 0.0	0.3 0.2 0.0	0.3 0.2 0.0	0.3 0.2 0.0	0.3 0.2 0.0	
	CPD(継続教育)の取組状況	取組あり(各団体推奨ユニット数以上) 上記以外	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0
	専門資格の保有	(評価資格) □□□の資格あり 2級舗装施工管理技術者の資格あり 上記以外	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	
技能者(建設マスター・登録熟練技能者)の活用	活用計画あり 上記以外	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	
加算点小計		3.4	1.9	3.4	3.4	3.4	3.9	3.9	3.4	3.7	3.7	3.9							
地域・ 社会 貢献度	地理的条件(地域精通度)	建設業法上の主たる営業所(本店)の所在地 ※「PC橋梁上部」、「鋼橋上部工事(補修工事を含む)」及び「鋼橋造物」は、主たる営業所(本店)に加え、自社工場の所在地も評価対象とする。	工事箇所である□□市内に所在 □□土木事務所管内に所在 県内に所在 上記以外	2.0 1.5 1.0 0.0															
	防災活動等による貢献	大分県管理の公共施設を対象とした防災協定の有無 大分県管理の公共施設を対象とした防災協定 上記以外	□□土木事務所(漁港漁村整備課)との協定あり 大分県管理の公共施設を対象とした防災協定 上記以外	1.0 0.5 0.0															
	県内企業の活用	当該工事に係る大分県内企業の活用計画 ※請負代金額500万円以上のすべての下請契約 【選択項目】過去2年間の特定工事(業務)の受注実績	県内元請施工又は県内企業から下請負人を選定 上記以外	0.4 0.0															
	特定工事(業務)の受注実績	2件以上の受注実績あり ※同一管内の農林水産部が発注した特定工事(業務)に限る。 ※令和5年度・令和6年度に完了したものに限る。	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0						
ボランティア活動による貢献	【選択項目】過去1年間のボランティア活動の有無 ※評価対象とする活動は、入札公告の際、下記から指定する。 ○大分県森林づくりボランティア活動 ○土地改良施設愛護月間の土地改良施設愛護活動	ボランティア活動の実績あり 上記以外	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0							
加算点小計		3.4	3.4	3.4	3.4	3.4	1.9	1.9	3.4	2.9	2.9	2.9							
加算点合計		10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0							
施工体制評価点	入札価格が低入札価格調査基準価格以上 入札価格が低入札価格調査基準価格未満	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0							
合計		25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0							

※1 選択する場合は、配置予定技術者の同種工事の施工経験の有無から配点を減ずる。

※2 選択する場合は、【県内企業の活用】から配点を減ずる。

※3 選択する場合は、『配置予定技術者の能力』の【過去10年間の施工経験】から配点を減ずる。

別表1 令和7年度 評価基準表〔標準例〕 農林水産部（土木工事） ※朱書きがR7変更箇所

評価視点	評価項目	評価基準	
	施工計画	施工計画に関する技術的所見（選択項目） 1課題毎に最大5つまでの提案を求め、1提案毎に0点か1.0点若しくは2.0点で評価する。	
企業の施工実績	過去10年間に履行した同種工事（〇〇工事）の施工実績の有無 ※評価期間：H27.4.1～技術資料等提出期限の日 〇〇工事は請負代金額2千5百万円以上の△△工事に限る。	国又は大分県発注工事の実績あり 国又は大分県発注工事以外の公共工事の実績あり 上記以外	
	過去4年間の工事成績評定点の平均値 ※評価期間：R3.4.1～R7.3.31 発注する△△工事での最終設計金額5百万円以上の農林水産部発注の工事成績に限る。 土木一式工事は、請負代金額3千5百万円以上の工事成績に限る。 橋梁上部新設工事は土木建築部の工事成績も対象とする。 令和6年度の優良工事表彰履歴	8.2点以上 8.0点以上8.2点未満 7.8点以上8.0点未満 7.6点以上7.8点未満 7.4点以上7.6点未満 上記以外（成績なし）	
	※発注する△△工事での受賞のみ評価対象とする。	大分県優良建設業者 農林水産部長表彰の受賞あり 大分県優良建設業者 工事技術管理室長表彰又は局長表彰の受賞あり 上記以外	
	ワーク・ライフ・バランス関連の認定・表彰等	国の認定又は県の表彰の実績あり 国の認定又は県の表彰の基準となる計画等の届出等あり 上記以外	
	指名停止措置の有無 ※指名停止等措置要領（昭和60年3月8日大分県告示第267号）に基づく指名停止 【選択項目】過去2年間の農林水産部契約後V E提案採用の有無 ※発注する△△工事に限る。	指名停止措置なし 指名停止措置あり（3箇月未満） 指名停止措置あり（3箇月以上） 実績あり 上記以外	
	加算点小計		
	配置予定技術者の能力	過去10年間に履行した同種工事（〇〇工事）の施工経験の有無（評価対象となる技術者等の区分） ①主任（監理—特例監理）技術者又は現場代理人として従事 ②監理技術者補佐として従事 ※評価期間：H27.4.1～技術資料等提出期限の日 〇〇工事は請負代金額2千5百万円以上の△△工事に限る。	国又は大分県発注工事の実績あり 国又は大分県発注工事以外の公共工事の実績あり 上記以外
	主任（監理）技術者の保有する資格	1級土木施工管理技士等の資格保有 2級土木施工管理技士等の資格保有 1級（電気通信）施工管理技士の資格保有 2級（電気通信）施工管理技士の資格保有 上記以外	1.0 0.5 0.0
	過去4年間の工事成績評定点の最高値 （評価対象となる技術者等の区分） ①主任（監理—特例監理）技術者又は現場代理人として従事 ②監理技術者補佐として従事 ※評価期間：R3.4.1～R7.3.31 発注する△△工事での請負代金額2千5百万円以上の農林水産部発注の工事成績に限る。	8.5点以上の評価あり 8.0点以上8.5点未満の評価あり 7.5点以上8.0点未満の評価あり 上記以外（成績なし）	0.6 0.5 0.3 0.0
	令和5年度・令和6年度の優良工事担当履歴 ※発注する△△工事での受賞のみ評価対象とする。 ※主任（監理—特例監理）技術者として従事した工事に限る。	大分県優良建設業者 農林水産部長表彰の受賞あり 大分県優良建設業者 工事技術管理室長表彰又は局長表彰の受賞あり 上記以外	
CPD（継続教育）の取組状況	取組あり（各団体推奨ユニット数以上） 上記以外		
専門資格の保有 ※地すべり防止工事士、1級（2級）舗装施工管理技術者、コンクリート診断士、PC技士、のり面施工管理技術者	（評価資格） □□□の資格あり 2級舗装施工管理技術者の資格あり 上記以外		
技能者（建設マスター・登録基幹技能者）の活用	活用計画あり 上記以外		
加算点小計			
地域・社会貢献度	地理的条件（地域精通度）	建設業法上の主たる営業所（本店）の所在地 ※「PC橋梁上部」、「鋼橋上部工事（補修工事を含む）」及び「鋼橋造物」は、主たる営業所（本店）に加え、自社工場の所在地も評価対象とする。	工事箇所である□□市内に所在 □□土木事務所管内に所在 県内に所在 上記以外
	防災活動等による貢献	大分県管理の公共施設を対象とした防災協定の有無	□□土木事務所（漁港漁村整備課）との協定あり 大分県管理の公共施設を対象とした防災協定 上記以外
	県内企業の活用	当該工事に係る大分県内企業の活用計画 ※請負代金額500万円以上のすべての下請契約 【選択項目】過去2年間の特定工事（業務）の受注実績	県内元請施工又は県内企業から下請負人を選定 上記以外
	特定工事（業務）の受注実績	※同一管内の農林水産部が発注した特定工事（業務）に限る。 ※令和5年度・令和6年度に完了したものに限る。	2件以上の受注実績あり 1件の受注実績あり 上記以外
ボランティア活動による貢献	【選択項目】過去1年間のボランティア活動の有無 ※評価対象とする活動は、入札公告の際、下記から指定する。 ○大分県森林づくりボランティア活動 ○土地改良施設愛護月間の土地改良施設愛護活動	ボランティア活動の実績あり 上記以外	
加算点小計			
加算点合計			
施工体制評価点		入札価格が低入札価格調査基準価格以上 入札価格が低入札価格調査基準価格未満	
合計			

※1 選択する場合は、配置予定技術者の同種工事の施工経験の有無から配点を減ずる。
 ※2 選択する場合は、【県内企業の活用】から配点を減ずる。
 ※3 選択する場合は、『配置予定技術者の能力』の【過去10年間の施工経験】から配点を減ずる。

別表1 令和7年度 評価基準表〔標準例〕 農林水産部(土木工事) ※朱書きがR7変更箇所 【予定価格：8千万円以上2億円未満】

Table with columns for evaluation criteria (評価視点), evaluation items (評価項目), evaluation standards (評価基準), and construction types (施工実績等評価タイプ). It includes sub-sections for 'Enterprise Technical Ability' (企業の技術力) and 'Local/Social Contribution' (地域・社会貢献度).

※1 選択する場合は、配置予定技術者の同種工事の施工経験の有無から配点を減ずる。
※2 選択する場合は、【県内企業の活用】から配点を減ずる。
※3 選択する場合は、『配置予定技術者の能力』の【過去10年間の施工経験】から配点を減ずる。

別表1 令和7年度 評価基準表〔標準例〕 農林水産部(土木工事) ※朱書きがR7変更箇所

【予定価格：2億円以上3億円未満】

評価視点	評価項目	評価基準	施工計画等評価タイプ										水産振興課 発注分														
			配点 工事種別																								
			① 一般土木 等	② 舗装	② コンクリート橋梁補修(下部) 地すべり コンクリート橋梁補修(上部) 法面(表面浸食防止)	③ PC橋梁上部新設	④ 鋼橋上部新設 【技術提案重視型】		④ 鋼橋上部新設 【技術提案重視型】		⑤ トンネル 海洋土木 鋼橋上部補修	⑥ その他特殊工 事(鋼構造物) 等 【技術提案重視型】		⑦													
施工計画	施工計画に関する技術的所見(選択項目)	1課題毎に最大5つまでの提案を求め、1提案毎に0点が1.0点若しくは2.0点で評価する。	評価の最高点 10.0 1課題 1課題あたり 最大10.0点	評価の最高点 10.0 1課題 1課題あたり 最大10.0点	評価の最高点 10.0 1課題 1課題あたり 最大10.0点	評価の最高点 10.0 1課題 1課題あたり 最大10.0点	評価の最高点 10.0 1課題 1課題あたり 最大10.0点	評価の最高点 10.0 1課題 1課題あたり 最大10.0点	評価の最高点 10.0 1課題 1課題あたり 最大10.0点	評価の最高点 10.0 1課題 1課題あたり 最大10.0点	評価の最高点 10.0 1課題 1課題あたり 最大10.0点	評価の最高点 10.0 1課題 1課題あたり 最大10.0点	評価の最高点 10.0 1課題 1課題あたり 最大10.0点														
企業の 技術力	企業の施工実績	過去10年間に履行した同種工事(〇〇工事)の施工実績の有無 ※評価期間：H27.4.1～技術資料等提出期限の日 〇〇工事は請負代金額2千5百万円以上の△△工事に限る。 過去4年間の工事成績評定点の平均値 ※評価期間：R3.4.1～R7.3.31 発注する△△工事での最終設計金額5百万円以上の農林水産部発注の 工事成績に限る。 土木一式工事は、請負代金額3千5百万円以上の工事成績に限る。 鋼橋上部新設工事は土木建築部の工事成績も対象とする。 令和6年度の優良工事表彰履歴 ※発注する△△工事での受賞のみ評価対象とする。	1.0 0.5 0.0 1.8 1.6 1.4 1.2 1.0 0.0	1.0 0.5 0.0 1.8 1.6 1.4 1.2 1.0 0.0	1.0 0.5 0.0 1.8 1.6 1.4 1.2 1.0 0.0	2.0 1.0 0.0 1.8 1.6 1.4 1.2 1.0 0.0	3.4 1.7 0.0 1.8 1.6 1.4 1.2 1.0 0.0	2.0 1.0 0.0 1.8 1.6 1.4 1.2 1.0 0.0	3.4 1.7 0.0 1.8 1.6 1.4 1.2 1.0 0.0	1.0 0.5 0.0 1.8 1.6 1.4 1.2 1.0 0.0	1.2 0.6 0.0 1.8 1.6 1.4 1.2 1.0 0.0	2.4 1.2 0.0 1.8 1.6 1.4 1.2 1.0 0.0	1.0 0.5 0.0 1.8 1.6 1.4 1.2 1.0 0.0														
	加算点小計		3.2	3.2	3.2	4.2	3.6	4.2	3.6	3.2	3.4	2.6	3.2														
	配置予定技術者の能力	過去10年間に履行した同種工事(〇〇工事)の施工経験の有無 (評価対象となる技術者等の区分) ①主任(監理、特例監理)技術者又は現場代理人として従事 ②監理技術者補佐として従事 ※評価期間：H27.4.1～技術資料等提出期限の日 〇〇工事は請負代金額2千5百万円以上の△△工事に限る。 主任(監理)技術者の保有する資格 過去4年間の工事成績評定点の最高点 (評価対象となる技術者等の区分) ①主任(監理、特例監理)技術者又は現場代理人として従事 ②監理技術者補佐として従事 ※評価期間：R3.4.1～R7.3.31 発注する△△工事での請負代金額2千5百万円以上の農林水産部発注の 工事成績に限る。 令和5年度・令和6年度の優良工事担当履歴 ※発注する△△工事での受賞のみ評価対象とする。 ※主任(監理、特例監理)技術者として従事した工事に限る。 CPD(継続教育)の取組状況 専門資格の保有 ※地すべり防止工事士、1級(2級)舗装施工管理技術者、 コンクリート診断士、PC技士、のり面施工管理技術者 技能者(建設マスター・登録技能者)の活用	1.3 0.7 0.0	0.7 0.4 0.0	1.1 0.6 0.0	0.6 0.3 0.0	1.1 0.6 0.0	0.6 0.3 0.0	1.6 0.8 0.0	0.8 0.4 0.0	1.6 0.9 0.0	1.8 0.9 0.0	1.3 0.7 0.0	0.7 0.4 0.0	1.6 0.8 0.0	0.8 0.4 0.0	1.8 0.9 0.0	1.8 0.9 0.0	1.3 0.7 0.0	0.7 0.4 0.0	1.6 0.8 0.0	0.8 0.4 0.0	1.8 0.9 0.0	1.8 0.9 0.0			
	加算点小計		3.4	3.4	3.4	3.9	4.5	3.9	4.5	3.4	3.7	4.5	3.9														
	地域・社会貢献度	建設業法上の主たる営業所(本店)の所在地 ※「PC橋梁上部」、「鋼橋上部工事(補修工事を含む)」及び「鋼橋 造物」は、主たる営業所(本店)に加え、自社工場の所在地も評価対象 とする。 防災活動等による 貢献 県内企業の活用 特定工事(業務) の受注実績 ボランティア活動 による貢献	工事箇所である〇〇市内に所在 〇〇土木事務所管内に所在 県内に所在 上記以外 〇〇土木事務所(漁港漁村整備課)との協定あり 大分県管理の公共施設を対象とした防災協定 上記以外 県内元請施工又は県内企業から下請負人を選定 上記以外 2件以上の受注実績あり 1件の受注実績あり 上記以外 ボランティア活動の実績あり 上記以外	2.0 1.5 1.0 0.0	2.0 1.5 1.0 0.0	2.0 1.5 1.0 0.0	2.0 1.5 1.0 0.0	2.0 1.5 1.0 0.0	2.0 1.5 1.0 0.0	2.0 1.5 1.0 0.0	2.0 1.5 1.0 0.0	2.0 1.5 1.0 0.0	2.0 1.5 1.0 0.0	2.0 1.5 1.0 0.0	2.0 1.5 1.0 0.0	2.0 1.5 1.0 0.0	2.0 1.5 1.0 0.0	2.0 1.5 1.0 0.0									
	加算点小計		3.4	3.4	3.4	1.9	1.9	1.9	1.9	3.4	2.9	2.9	2.9														
	加算点合計		20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0														
	施工体制評価点	入札価格が低入札価格調査基準価格以上 入札価格が低入札価格調査基準価格未満	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0														
	合計		35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0														

※1 選択する場合は、配置予定技術者の同種工事の施工経験の有無から配点を減ずる。

※2 選択する場合は、『県内企業の活用』から配点を減ずる。

※3 選択する場合は、『配置予定技術者の能力』の【過去10年間の施工経験】から配点を減ずる。

施工計画部分の加算点
10.0

別表1 令和7年度 評価基準表〔標準例〕 農林水産部（土木工事） ※朱書きがR7変更箇所

評価視点	評価項目	評価基準	
企業の技術力	施工計画	<p>施工計画に関する技術的所見（選択項目）</p> <p>1課題毎に最大5つまでの提案を求め、1提案毎に0点か1.0点若しくは2.0点で評価する。</p>	
	企業の施工実績	<p>過去10年間に履行した同種工事（〇〇工事）の施工実績の有無</p> <p>※評価期間：H27.4.1～技術資料等提出期限の日</p> <p>〇〇工事は請負代金額2千5百万円以上の△△工事に限る。</p> <p>過去4年間の工事成績評定点の平均値</p> <p>※評価期間：R3.4.1～R7.3.31</p> <p>発注する△△工事での最終設計金額5百万円以上の農林水産部発注の工事成績に限る。</p> <p>土木一式工事は、請負代金額3千5百万円以上の工事成績に限る。</p> <p>橋梁上部新設工事は土木建築部の工事成績も対象とする。</p> <p>令和6年度の優良工事表彰履歴</p> <p>※発注する△△工事での受賞のみ評価対象とする。</p> <p>ワーク・ライフ・バランス関連の認定・表彰等</p> <p>指名停止措置の有無</p> <p>※指名停止等措置要領（昭和60年3月8日大分県告示第267号）に基づく指名停止</p> <p>【選択項目】過去2年間の農林水産部契約後V E提案採用の有無</p> <p>※発注する△△工事に限る。</p> <p>国又は大分県発注工事の実績あり</p> <p>国又は大分県発注工事以外の公共工事の実績あり</p> <p>上記以外</p> <p>8.2点以上</p> <p>8.0点以上8.2点未満</p> <p>7.8点以上8.0点未満</p> <p>7.6点以上7.8点未満</p> <p>7.4点以上7.6点未満</p> <p>上記以外（成績なし）</p> <p>大分県優良建設業者 農林水産部長表彰の受賞あり</p> <p>大分県優良建設業者 工事技術管理室長表彰又は局長表彰の受賞あり</p> <p>上記以外</p> <p>国の認定又は県の表彰の実績あり</p> <p>国の認定又は県の表彰の基準となる計画等の届出等あり</p> <p>上記以外</p> <p>指名停止措置なし</p> <p>指名停止措置あり（3箇月未満）</p> <p>指名停止措置あり（3箇月以上）</p> <p>実績あり 1</p> <p>上記以外 0</p>	
	加算点小計		
	配置予定技術者の能力	<p>過去10年間に履行した同種工事（〇〇工事）の施工経験の有無（評価対象となる技術者等の区分）</p> <p>①主任（監理—特例監理）技術者又は現場代理人として従事</p> <p>②監理技術者補佐として従事</p> <p>※評価期間：H27.4.1～技術資料等提出期限の日</p> <p>〇〇工事は請負代金額2千5百万円以上の△△工事に限る。</p> <p>主任（監理）技術者の保有する資格</p> <p>過去4年間の工事成績評定点の最高点（評価対象となる技術者等の区分）</p> <p>①主任（監理—特例監理）技術者又は現場代理人として従事</p> <p>②監理技術者補佐として従事</p> <p>※評価期間：R3.4.1～R7.3.31</p> <p>発注する△△工事での請負代金額2千5百万円以上の農林水産部発注の工事成績に限る。</p> <p>令和5年度・令和6年度の優良工事担当履歴</p> <p>※発注する△△工事での受賞のみ評価対象とする。</p> <p>※主任（監理—特例監理）技術者として従事した工事に限る。</p> <p>CPD（継続教育）の取組状況</p> <p>専門資格の保有</p> <p>※地すべり防止工事士、1級（2級）舗装施工管理技術者、コンクリート診断士、PC技士、のり面施工管理技術者</p> <p>技能者（建設マスター・登録基幹技能者）の活用</p> <p>国又は大分県発注工事の実績あり</p> <p>0.8</p> <p>国又は大分県発注工事以外の公共工事の実績あり</p> <p>0.4</p> <p>上記以外</p> <p>0.0</p> <p>1級土木施工管理技士等の資格保有</p> <p>2級土木施工管理技士等の資格保有</p> <p>1級（電気通信）施工管理技士の資格保有</p> <p>2級（電気通信）施工管理技士の資格保有</p> <p>上記以外</p> <p>8.5点以上の評価あり</p> <p>0.6</p> <p>8.0点以上8.5点未満の評価あり</p> <p>0.5</p> <p>7.5点以上8.0点未満の評価あり</p> <p>0.3</p> <p>上記以外（成績なし）</p> <p>0.0</p> <p>大分県優良建設業者 農林水産部長表彰の受賞あり</p> <p>大分県優良建設業者 工事技術管理室長表彰又は局長表彰の受賞あり</p> <p>上記以外</p> <p>取組あり（各団体推奨ユニット数以上）</p> <p>上記以外</p> <p>（評価資格） □□□の資格あり</p> <p>2級舗装施工管理技術者の資格あり</p> <p>上記以外</p> <p>活用計画あり</p> <p>上記以外</p>	
	加算点小計		
	地域・社会貢献度	地理的条件（地域精通度）	<p>建設業法上の主たる営業所（本店）の所在地</p> <p>※「PC橋梁上部」、「鋼橋上部工事（補修工事を含む）」及び「鋼橋造物」は、主たる営業所（本店）に加え、自社工場の所在地も評価対象とする。</p> <p>工事箇所である□□市内に所在</p> <p>□□土木事務所管内に所在</p> <p>県内に所在</p> <p>上記以外</p>
		防災活動等による貢献	<p>大分県管理の公共施設を対象とした防災協定の有無</p> <p>□□土木事務所（漁港漁村整備課）との協定あり</p> <p>大分県管理の公共施設を対象とした防災協定</p> <p>上記以外</p>
		県内企業の活用	<p>当該工事に係る大分県内企業の活用計画</p> <p>※請負代金額500万円以上のすべての下請契約</p> <p>【選択項目】過去2年間の特定工事（業務）の受注実績</p> <p>県内元請施工又は県内企業から下請負人を選定</p> <p>上記以外</p>
		特定工事（業務）の受注実績	<p>※同一管内の農林水産部が発注した特定工事（業務）に限る。</p> <p>※令和5年度・令和6年度に完了したものに限る。</p> <p>2件以上の受注実績あり</p> <p>1件の受注実績あり</p> <p>上記以外</p>
		ボランティア活動による貢献	<p>【選択項目】過去1年間のボランティア活動の有無</p> <p>※評価対象とする活動は、入札公告の際、下記から指定する。</p> <p>○大分県森林づくりボランティア活動</p> <p>○土地改良施設愛護月間の土地改良施設愛護活動</p> <p>ボランティア活動の実績あり</p> <p>上記以外</p>
	加算点小計		
	加 算 点 合 計		
	施 工 体 制 評 価 点	<p>入札価格が低入札価格調査基準価格以上</p> <p>入札価格が低入札価格調査基準価格未満</p>	
	合 計		

※1 選択する場合は、配置予定技術者の同種工事の施工経験の有無から配点を減ずる。
 ※2 選択する場合は、【県内企業の活用】から配点を減ずる。
 ※3 選択する場合は、『配置予定技術者の能力』の【過去10年間の施工経験】から配点を減ずる。

別表1 令和7年度 評価基準表〔標準例〕 農林水産部（土木工事） ※朱書きがR7変更箇所

評価視点	評価項目	評価基準	
企業 の 技 術 力	施工計画	施工計画に関する技術的所見（選択項目） 1課題毎に最大5つまでの提案を求め、1提案毎に0点か1.0点若しくは2.0点で評価する。	
	企業の施工実績	過去10年間に履行した同種工事（〇〇工事）の施工実績の有無 ※評価期間：H27.4.1～技術資料等提出期限の日 〇〇工事は請負代金額2千5百万円以上の△△工事に限る。 過去4年間の工事成績評定点の平均値 ※評価期間：R3.4.1～R7.3.31 発注する△△工事での最終設計金額5百万円以上の農林水産部発注の工事成績に限る。 土木一式工事は、請負代金額3千5百万円以上の工事成績に限る。 橋梁上部新設工事は土木建築部の工事成績も対象とする。 令和6年度の優良工事表彰履歴 ※発注する△△工事での受賞のみ評価対象とする。 ワーク・ライフ・バランス関連の認定・表彰等 指名停止措置の有無 ※指名停止等措置要領（昭和60年3月8日大分県告示第267号）に基づく指名停止 【選択項目】過去2年間の農林水産部契約後V E提案採用の有無 ※発注する△△工事に限る。	
		国又は大分県発注工事の実績あり 国又は大分県発注工事以外の公共工事の実績あり 上記以外 8.2点以上 8.0点以上8.2点未満 7.8点以上8.0点未満 7.6点以上7.8点未満 7.4点以上7.6点未満 上記以外（成績なし）	
		大分県優良建設業者 農林水産部長表彰の受賞あり 大分県優良建設業者 工事技術管理室長表彰又は局長表彰の受賞あり 上記以外	
		国の認定又は県の表彰の実績あり 国の認定又は県の表彰の基準となる計画等の届出等あり 上記以外	
		指名停止措置なし 指名停止措置あり（3箇月未満） 指名停止措置あり（3箇月以上）	
		実績あり 2 上記以外 0	
	加算点小計		
	配置予定技術者の能力	過去10年間に履行した同種工事（〇〇工事）の施工経験の有無（評価対象となる技術者等の区分） ①主任（監理—特例監理）技術者又は現場代理人として従事 ②監理技術者補佐として従事 ※評価期間：H27.4.1～技術資料等提出期限の日 〇〇工事は請負代金額2千5百万円以上の△△工事に限る。 主任（監理）技術者の保有する資格 過去4年間の工事成績評定点の最高点（評価対象となる技術者等の区分） ①主任（監理—特例監理）技術者又は現場代理人として従事 ②監理技術者補佐として従事 ※評価期間：R3.4.1～R7.3.31 発注する△△工事での請負代金額2千5百万円以上の農林水産部発注の工事成績に限る。 令和5年度・令和6年度の優良工事担当履歴 ※発注する△△工事での受賞のみ評価対象とする。 ※主任（監理—特例監理）技術者として従事した工事に限る。 CPD（継続教育）の取組状況 専門資格の保有 ※地すべり防止工事士、1級（2級）舗装施工管理技術者、コンクリート診断士、PC技士、のり面施工管理技術者 技能者（建設マスター・登録基幹技能者）の活用	
		国又は大分県発注工事の実績あり 1.8 国又は大分県発注工事以外の公共工事の実績あり 0.9 上記以外 0.0 1級土木施工管理技士等の資格保有 2級土木施工管理技士等の資格保有 1級（電気通信）施工管理技士の資格保有 2級（電気通信）施工管理技士の資格保有 上記以外 8.5点以上の評価あり 1.2 8.0点以上8.5点未満の評価あり 1.0 7.5点以上8.0点未満の評価あり 0.6 上記以外（成績なし） 0.0 大分県優良建設業者 農林水産部長表彰の受賞あり 大分県優良建設業者 工事技術管理室長表彰又は局長表彰の受賞あり 上記以外 取組あり（各団体推奨ユニット数以上） 上記以外 （評価資格） □□□の資格あり 2級舗装施工管理技術者の資格あり 上記以外 活用計画あり 上記以外	
	加算点小計		
	地域・ 社会 貢献 度	地理的条件（地域精通度）	建設業法上の主たる営業所（本店）の所在地 ※「PC橋梁上部」、「鋼橋上部工事（補修工事を含む）」及び「鋼橋造物」は、主たる営業所（本店）に加え、自社工場の所在地も評価対象とする。
		防災活動等による貢献	大分県管理の公共施設を対象とした防災協定の有無
		県内企業の活用	当該工事に係る大分県内企業の活用計画 ※請負代金額500万円以上のすべての下請契約 【選択項目】過去2年間の特定工事（業務）の受注実績
		特定工事（業務）の受注実績	※同一管内の農林水産部が発注した特定工事（業務）に限る。 ※令和5年度・令和6年度に完了したものに限る。
		ボランティア活動による貢献	【選択項目】過去1年間のボランティア活動の有無 ※評価対象とする活動は、入札公告の際、下記から指定する。 ○大分県森林づくりボランティア活動 ○土地改良施設愛護月間の土地改良施設愛護活動
	加算点小計		
	加 算 点 合 計		
	施 工 体 制 評 価 点	入札価格が低入札価格調査基準価格以上 入札価格が低入札価格調査基準価格未満	
	合 計		

※1 選択する場合は、配置予定技術者の同種工事の施工経験の有無から配点を減ずる。
 ※2 選択する場合は、【県内企業の活用】から配点を減ずる。
 ※3 選択する場合は、『配置予定技術者の能力』の【過去10年間の施工経験】から配点を減ずる。

別表1 令和7年度 評価基準表〔標準例〕 農林水産部(土木工事) ※朱書きがR7変更箇所

【予定価格：5億円以上】

評価視点	評価項目	評価基準	施工計画等評価タイプ										水産振興課 発注分															
			配点 工事種別																									
			① 一般土木 等	② 舗装	② コンクリート橋梁補修(下部) 地すべり コンクリート橋梁補修(上部) 法面(表面浸食防止)	③ PC橋梁上部新設	④ 鋼橋上部新設		⑤ トンネル 海洋土木 鋼橋上部補修	⑥ その他特殊工 事(鋼橋造物) 等		⑦																
施工計画	施工計画に関する技術的所見(選択項目)	1課題毎に最大5つまでの提案を求め、1提案毎に0点が1.0点若しくは2.0点が評価される。	評価の最高点 30.0 3課題 1課題あたり 最大10.0点	評価の最高点 30.0 3課題 1課題あたり 最大10.0点	評価の最高点 30.0 3課題 1課題あたり 最大10.0点	評価の最高点 30.0 3課題 1課題あたり 最大10.0点	評価の最高点 30.0 3課題 1課題あたり 最大10.0点	評価の最高点 30.0 3課題 1課題あたり 最大10.0点	評価の最高点 30.0 3課題 1課題あたり 最大10.0点	評価の最高点 30.0 3課題 1課題あたり 最大10.0点	評価の最高点 30.0 3課題 1課題あたり 最大10.0点	評価の最高点 30.0 3課題 1課題あたり 最大10.0点																
企業の 技術力	企業の施工実績	過去10年間に履行した同種工事(〇〇工事)の施工実績の有無 ※評価期間：H27.4.1～技術資料等提出期限の日 〇〇工事は請負代金額2千5百万円以上の△△工事に限る。 過去4年間の工事成績評定点の平均値 ※評価期間：R3.4.1～R7.3.31 発注する△△工事での最終設計金額5百万円以上の農林水産部発注の 工事成績に限る。 土木一式工事は、請負代金額3千5百万円以上の工事成績に限る。 鋼橋上部新設工事は土木建築部の工事成績も対象とする。 令和6年度の優良工事表彰履歴 ※発注する△△工事での受賞のみ評価対象とする。	2.0 1.0 0.0 3.6 3.2 2.8 2.4 2.0 0.0	2.0 1.0 0.0 3.6 3.2 2.8 2.4 2.0 0.0	2.0 1.0 0.0 3.6 3.2 2.8 2.4 2.0 0.0	4.0 2.0 0.0 3.6 3.2 2.8 2.4 2.0 0.0	6.8 3.4 0.0 3.6 3.2 2.8 2.4 2.0 0.0	4.0 2.0 0.0 3.6 3.2 2.8 2.4 2.0 0.0	6.8 3.4 0.0 3.6 3.2 2.8 2.4 2.0 0.0	2.0 1.0 0.0 3.6 3.2 2.8 2.4 2.0 0.0	2.4 1.2 0.0 3.6 3.2 2.8 2.4 2.0 0.0	4.8 2.4 0.0 3.6 3.2 2.8 2.4 2.0 0.0	2.0 1.0 0.0 3.6 3.2 2.8 2.4 2.0 0.0															
	加算点小計		6.4	6.4	6.4	8.4	7.2	8.4	7.2	6.4	6.8	5.2	6.4															
	配置予定技術者の能力	過去10年間に履行した同種工事(〇〇工事)の施工経験の有無 (評価対象となる技術者等の区分) ①主任(監理、特例監理)技術者又は現場代理人として従事 ②監理技術者補佐として従事 ※評価期間：H27.4.1～技術資料等提出期限の日 〇〇工事は請負代金額2千5百万円以上の△△工事に限る。 主任(監理)技術者の保有する資格 過去4年間の工事成績評定点の最高点 (評価対象となる技術者等の区分) ①主任(監理、特例監理)技術者又は現場代理人として従事 ②監理技術者補佐として従事 ※評価期間：R3.4.1～R7.3.31 発注する△△工事での請負代金額2千5百万円以上の農林水産部発注の 工事成績に限る。 令和5年度・令和6年度の優良工事担当履歴 ※発注する△△工事での受賞のみ評価対象とする。 ※主任(監理、特例監理)技術者として従事した工事に限る。 CPD(継続教育)の取組状況 専門資格の保有 ※地すべり防止工事士、1級(2級)舗装施工管理技術者、 コンクリート診断士、PC技士、のり面施工管理技術者 技能者(建設マスター・登録技能者)の活用	2.6 1.3 0.0	1.3 0.7 0.0	2.2 1.1 0.0	1.1 0.6 0.0	2.2 1.1 0.0	1.1 0.6 0.0	3.2 1.6 0.0	1.6 0.8 0.0	6.4 3.2 0.0	1.8 0.9 0.0	1.8 0.9 0.0	7.0 3.5 0.0	3.5 1.8 0.0	2.6 1.3 0.0	1.3 0.7 0.0	3.2 1.6 0.0	1.6 0.8 0.0	7.0 3.5 0.0	3.5 1.8 0.0	2.6 1.3 0.0	1.3 0.7 0.0	3.2 1.6 0.0	1.6 0.8 0.0	7.0 3.5 0.0	3.5 1.8 0.0	3.6 1.8 0.0
	加算点小計		6.8	6.8	6.8	7.8	9.0	7.8	9.0	6.8	7.4	9.0	7.8															
	地域・社会貢献度	地理的条件(地域精通度) ※「PC橋梁上部」、「鋼橋上部工事(補修工事を含む)」及び「鋼橋造物」は、主たる営業所(本店)に加え、自社工場の所在地も評価対象とする。 防災活動等による貢献 県内企業の活用 特定工事(業務)の受注実績 ボランティア活動による貢献	工事箇所である〇〇市内に所在 〇〇土木事務所管内に所在 県内に所在 上記以外 大口土木事務所(漁港漁村整備課)との協定あり 大分県管理の公共施設を対象とした防災協定 上記以外 県内元請施工又は県内企業から下請負人を選定 上記以外 2件以上の受注実績あり ※同一管内の農林水産部が発注した特定工事(業務)に限る。 ※令和5年度・令和6年度に完了したものに限る。 ボランティア活動の実績あり 上記以外	4.0 3.0 2.0 0.0	4.0 3.0 2.0 0.0	4.0 3.0 2.0 0.0	4.0 3.0 2.0 0.0	2.0 1.0 0.0 0.0	2.0 1.0 0.0 0.0	2.0 1.0 0.0 0.0	2.0 1.0 0.0 0.0	2.0 1.0 0.0 0.0	2.0 1.0 0.0 0.0	2.0 1.0 0.0 0.0	2.0 1.0 0.0 0.0	2.0 1.0 0.0 0.0	2.0 1.0 0.0 0.0	2.0 1.0 0.0 0.0	2.0 1.0 0.0 0.0	2.0 1.0 0.0 0.0	2.0 1.0 0.0 0.0	2.0 1.0 0.0 0.0	2.0 1.0 0.0 0.0	2.0 1.0 0.0 0.0	2.0 1.0 0.0 0.0	2.0 1.0 0.0 0.0	2.0 1.0 0.0 0.0	2.0 1.0 0.0 0.0
	加算点小計		6.8	6.8	6.8	3.8	3.8	3.8	3.8	6.8	5.8	5.8	5.8															
	加算点合計		50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0															
	施工体制評価点	入札価格が低入札価格調査基準価格以上 入札価格が低入札価格調査基準価格未満	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0															
	合計		65.0	65.0	65.0	65.0	65.0	65.0	65.0	65.0	65.0	65.0	65.0															

※1 選択する場合は、配置予定技術者の同種工事の施工経験の有無から配点を減ずる。

※2 選択する場合は、『県内企業の活用』から配点を減ずる。

※3 選択する場合は、『配置予定技術者の能力』の【過去10年間の施工経験】から配点を減ずる。

施工計画部分の加算点
30.0

別表1 令和7年度 評価基準表〔標準例〕 農林水産部（土木工事）※朱書きがR7変更箇所

評価視点	評価項目	評価基準
企業 の 技 術 力	施工計画	施工計画に関する技術的所見（選択項目） 1課題毎に最大5つまでの提案を求め、1提案毎に0点が1.0点若しくは2.0点で評価する。
	企業の施工実績	過去10年間に履行した同種工事（〇〇工事）の施工実績の有無 ※評価期間：H27.4.1～技術資料等提出期限の日 〇〇工事は請負代金額2千5百万円以上の△△工事に限る。 過去4年間の工事成績評定点の平均値 ※評価期間：R3.4.1～R7.3.31 発注する△△工事での最終設計金額5百万円以上の農林水産部発注の工事成績に限る。 土木一式工事は、請負代金額3千5百万円以上の工事成績に限る。 橋梁上部新設工事は土木建築部の工事成績も対象とする。 令和6年度の優良工事表彰履歴 ※発注する△△工事での受賞のみ評価対象とする。 ワーク・ライフ・バランス関連の認定・表彰等 指名停止措置の有無 ※指名停止等措置要領（昭和60年3月8日大分県告示第267号）に基づく指名停止 【選択項目】過去2年間の農林水産部契約後V E提案採用の有無 ※発注する△△工事に限る。
	加算点小計	
	配置予定技術者の能力	過去10年間に履行した同種工事（〇〇工事）の施工経験の有無（評価対象となる技術者等の区分） ①主任（監理—特例監理）技術者又は現場代理人として従事 ②監理技術者補佐として従事 ※評価期間：H27.4.1～技術資料等提出期限の日 〇〇工事は請負代金額2千5百万円以上の△△工事に限る。 主任（監理）技術者の保有する資格 過去4年間の工事成績評定点の最高値（評価対象となる技術者等の区分） ①主任（監理—特例監理）技術者又は現場代理人として従事 ②監理技術者補佐として従事 ※評価期間：R3.4.1～R7.3.31 発注する△△工事での請負代金額2千5百万円以上の農林水産部発注の工事成績に限る。 令和5年度・令和6年度の優良工事担当履歴 ※発注する△△工事での受賞のみ評価対象とする。 ※主任（監理—特例監理）技術者として従事した工事に限る。 CPD（継続教育）の取組状況 専門資格の保有 ※地すべり防止工事士、1級（2級）舗装施工管理技術者、コンクリート診断士、PC技士、のり面施工管理技術者 技能者（建設マスター・登録基幹技能者）の活用
	加算点小計	
	地域・社会貢献度	地理的条件（地域精通度） ※「PC橋梁上部」、「鋼橋上部工事（補修工事を含む）」及び「鋼橋造物」は、主たる営業所（本店）に加え、自社工場の所在地も評価対象とする。 防災活動等による貢献 県内企業の活用 特定工事（業務）の受注実績 ※同一管内の農林水産部が発注した特定工事（業務）に限る。 ※令和5年度・令和6年度に完了したものに限る。 ボランティア活動による貢献 【選択項目】過去1年間のボランティア活動の有無 ※評価対象とする活動は、入札公告の際、下記から指定する。 ○大分県森林づくりボランティア活動 ○土地改良施設愛護月間の土地改良施設愛護活動
	加算点小計	
	加 算 点 合 計	
	施 工 体 制 評 価 点	入札価格が低入札価格調査基準価格以上 入札価格が低入札価格調査基準価格未満
	合 計	

※1 選択する場合は、配置予定技術者の同種工事の施工経験の有無から配点を減ずる。
 ※2 選択する場合は、【県内企業の活用】から配点を減ずる。
 ※3 選択する場合は、『配置予定技術者の能力』の【過去10年間の施工経験】から配点を減ずる。